

平成24年度

親サポ

3月報告



日時：平成25年3月23日（土）

～みんなで、一緒に考えよう～

テーマ：『ひきこもる意味を考えた対応』

講師：福井大学 保健管理センター 細田憲一 先生

今月の親サポは、福井大学の細田憲一先生をお迎えし、「ひきこもる意味」に焦点をあて、「ひきこもり」を経験したひとつの事例を通して、周囲がどのように本人の状態を理解し、関わっていくかをお話しされました。

まず、先生はこれまで不登校やひきこもり、摂食障害などの状態にある方との数多くのカウンセリングで、その当事者の方からたいへん多くのことを学び、考える機会を得たと話されました。



過去に「ひきこもり」を経験した方は、「新たな自分を創り出す」、「自分を受け入れ、肯定できるようになった」、「嫌なことを断ることができる」、「自分はこういう人間だと自覚した」など、ひきこもることで、自分自身と向き合い、大人の心を生み出す体験をしています。

「人から評価されることで自分の存在を維持すること」にとらわれた結果、大人の心に成長するのに大切な「自分らしく生きたい」という気持ちを育む機会を失います。「ひきこもり」の期間は、ちょうど「さなぎ」の状態、「成虫」になる過程の大切な時期です。親や家族などは「ひきこもり」をマイナスのイメージでとらえ、どうしても過剰に反応したり、関わろうとしてしまいがちです。

先生は、「ひきこもり」は大人の心を生み出す時期であり、本人なりの自己像を得るための大切な時期であることを説明したうえで、実際の「ひきこもり」の事例から本人と家族の様子、家族の気持ちを紹介し、望まれる周囲の対応として「本人の意思を尊重すること」、「今の状態を理解して邪魔しない気遣いをする」、「ささやかな幸せ、小さな成功を大切にすること」の大切さをお話しになりました。

会場の親御さんからは、ひきこもっている子どもにあれこれと指示してしまったり、関わろうとして反感をもたれてしまったりと、事例でもあったようにこれまでの親子の関わりに疑問をもつなどの意見がありました。自問自答をしている期間に、周囲からあれこれと刺激があると、自分と向き合う機会を邪魔されてしまい、「自分らしい生き方」を見だし、大人になることも阻害されてしまうようです。

日本社会がもつ特有な学歴社会では、当事者のみならず、評価を気にする大人によって、子ども自身が自己と向き合う時間をもてなくしていることに警告されました。自分が人生の主人公であるという自覚は、当事者のみならず、私たち一人ひとりにとっても大切な「問い」でもあります。

そういったことから、「ひきこもり」の時期が自分の人生には必要だったのだと自分自身を肯定的にとらえること、失敗しながらもともに考えながらあきらめないでいくことで、「ひきこもり」のもつ本当の意味がわかるようになるのだと思います。

また、先生は、サポステの就業的自立支援プログラムは「ひきこもり」過程の往路⇒滞在期⇒帰路のうち、この帰路の時期に利用するものであり、本人をとりまく支援者として、よりよい支援ができるように努めたいと言葉を締めくくられました。私たちスタッフも、常に学び、ともに試行錯誤しながらよい支援ができるようにしていきたいと思っています。

親のためのセミナー、通称「親サポ」は保護者のかたばかりでなく、ご家族や支援者にとっても学びの場でもあります。本人をとりまく環境をよりよくするために、関心のある関係機関の方にもご参加いただきたいと思っています。

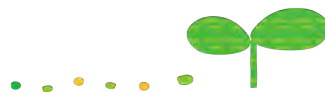
参加された皆さんの感想

- * 「さなぎ」は突つかれると「成虫」になれないということ、心のすみに残しておこうと思います。
- * 親自身が成長の段階で植えつけられた価値観でこだわっている部分がないか、確認する機会になりました。
- * ひきこもりになったことをプラスに考えて、本人のことを理解、尊重して生活したいと思います。

平成25年度

親サポ (親のためのセミナー)

～みんなで、一緒に考えよう～



ふくい若者サポートステーション「サポステふくい」は、若年無業者の方への就労支援を行う機関です。ご本人への支援はもちろんのこと、ご本人を支える親御さんの方々への支援も行っております。

今年度も、毎月第3土曜日にセミナーを予定しております。講師による講話の他、グループワークや参加者同士の交流会など、同じ悩みを抱える方々同士の交流や情報交換等をしていただく時間を設けています。

「親子関係はどうあったら良いのか」、「子どもとどう接していけば良いのか」、「解決に向かうにはどうしたら良いのか」など、一緒に考えていきませんか？ ぜひ、ご参加ください。

- 対象 : 若年無業者のお子さんを持つご家族の方
定員 : 20名
場所 : 福井県社会福祉センター内 (福井市光陽)
日時 : 毎月第3土曜日 13:30~16:00
内容 : 講師によるセミナー50分・グループワーク50分
リラックスタイム (フリー交流会) 30分

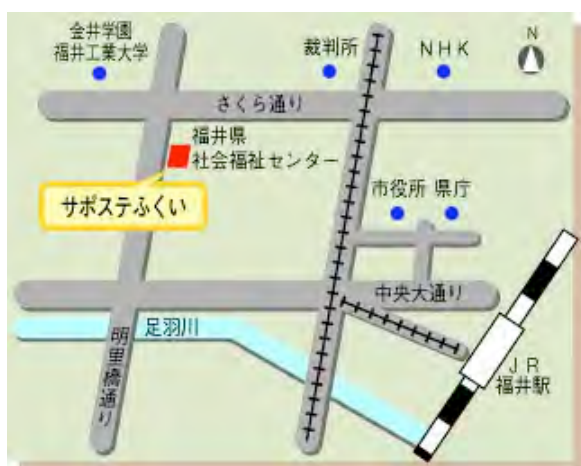
参加方法 : 電話予約 | (0776) 21-0311・(0770) 24-2130

* 事前に、ふくい若者サポートステーションまでお電話ください。



5月のセミナー 平成25年5月25日(土) 開催

セミナー講師 元敦賀短期大学教授 龍谿乗峰 氏



【お問い合わせ先】

ふくい若者サポートステーション (サポステふくい)
〒910-0026 福井市光陽 2-3-22 福井県社会福祉センター1F
TEL : 0776-21-0311

サテライト (嶺南地域対象の相談窓口)

〒919-1504 三方上中郡若狭町大鳥羽 27-13-4
「若狭ものづくり美学舎」(JR 小浜線大鳥羽駅舎内)
TEL : 0770-64-1788